

各地区工学教育協会 会長殿
日本工学教育協会 役員殿
学校会員 各位
賛助会員 各位
企業会員 各位

公益社団法人 日本工学教育協会
技術者倫理調査研究委員会

委員長 札野 順
専務理事 本間 弘一
(印省略)

第 4 回ワークショップ「研究倫理」開催案内
－志向倫理を取り入れた研究倫理教育－

標記ワークショップを下記により開催いたします。学校会員、企業会員、賛助会員各位におかれましては、会員並びに関係各位にご案内くださいますようお願い申し上げます。各地区工学教育協会におかれましても、地区行事等の折に PR いただければ幸いに存じます。なお、本ワークショップは教育士（工学・技術）のための「教育力向上セミナー」の一環と位置づけをしており、教育士資格保有者、および今後受審予定の方にも有効な学習の機会となります。公務ご多端の折、お手数をお掛けしますが、ご高配のほどよろしくお願いいたします。

1. 開催の趣旨：平成 26 年 8 月に文部科学省が発表した「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」では、大学等の研究機関が組織的に研究倫理教育を行うことが求められています。この教育においては、研究不正を防止するための予防倫理的な内容に加えて、社会の安全安心に貢献する研究者・技術者・科学者を育てるための志向倫理的な内容が求められています。本ワークショップでは、志向倫理の基本的な考え方を解説した上で、科学者は何をなすべきかを考えさせるための授業やグループワークを紹介するとともに、教育効果測定法を含めた研究倫理教育のあり方を考えます。倫理教育に関心をお持ちの方など多数のご参加をお願いいたします。
2. 開催日程：平成 30 年 11 月 10 日（土）10：30～16：30（10：00 受付開始）
3. 開催会場：東京工業大学田町キャンパス キャンパスイノベーションセンター 2 階多目的室 2
(東京都港区芝浦 3-3-6) 田町駅（JR 山手線・京浜東北線）徒歩 2 分
<https://www.titech.ac.jp/maps/tamachi/>
4. プログラム：別紙
5. 募集人員：40 名（先着順受付）、日工教会員外も受講可
6. 申込み：<https://goo.gl/forms/tu3ZUbzPwTNGzW7a2> から 11 月 2 日（金）17 時までにお申し込みください。
7. 参加費：

日工教個人正会員	日工教団体会員所属非会員	非会員
8,000 円	9,000 円	11,000 円

当日受付でお支払いください。領収書をお渡します。（お釣銭のないようにお願いいたします）

なお、今年度開催の技術者倫理 WS、エンジニアリング・デザイン WS、コミュニケーション WS と合わせて、お一人で複数回参加される場合は、割引料金を設定していますので、別表を参照ください。

8. 継続教育ポイント：全プログラム参加者は 10 ポイント(5 時間+参加 5 ポイント)
それ以外の方は、1 時間につき 1 ポイント+参加 5 ポイント
9. お問合わせ先：日本工学教育協会 事務局 徳田
Tel 03-5442-1021 Fax 03-5442-0241, kaiin@jsee.or.jp

以上

第4回ワークショップ「研究倫理」
 —志向倫理を取り入れた研究倫理教育—

開催日時：平成30年11月10日（土）10：30～17:00（10：00受付開始）

開催会場：東京工業大学田町キャンパス キャンパスイノベーションセンター2階多目的室2

プログラム

【概要】 研究倫理教育の現況について理解するとともに、研究の現場で倫理教育を行う手法について、ワークショップ形式で学び、知見を深める。

(敬称略)

10:30～10:35	開会挨拶(事務局) 公益社団法人日本工学教育協会専務理事 本間 弘一	5分
10:35～10:40	開催趣旨, スケジュール説明 片倉啓雄(技術者倫理調査研究委員会委員/関西大学教授)	5分
10:40～11:30	「研究倫理と志向倫理 —単なる研究不正防止を越えて—」 講師 片倉啓雄(技術者倫理調査研究委員/関西大学教授)	50分
11:30～12:10	「AMEDの研究倫理教育への取組」 講師 安藤亮一(国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)研究公正・法務部)	40分
12:10～13:00	(昼食休憩:各自でお取りください)	50分
13:00～13:50	「いまなぜ研究倫理教育に教育効果測定が求められているのか? (仮)」 講師 瀬戸山 晃一(京都府立医科大学教授)	50分
13:50～14:30	「好奇心主導型の科学技術倫理」:能動的に研究倫理に向き合うための志向倫理的態度の涵養を目指して」 講師 藤木 篤(技術者倫理調査研究委員/神戸市看護大学准教授)	40分
14:30～14:50	グループ・ワーク1「アイスブレイク」	20分
14:50～15:00	休息	10分
15:00～15:50	グループ・ワーク2「研究倫理教育のプログラム」	50分
15:50～16:20	発表・コメント	30分
16:20～16:30	総評 片倉 啓雄(技術者倫理調査研究委員会委員/関西大学教授)	10分

- 講演時間は質疑応答（10分程度）を含みます。
- 講師の都合により、講義時間が一部変更になることがありますので予め、ご了承ください。
- グループ・ワークについては、パワーポイントで発表して頂きますので、可能ならパソコンをご持参ください。
- 研究倫理教育実施上工夫していること、事例、教育効果測定方法や学習成果の評価方法など、アイデアがありましたらお持ちよりください。